

## 修繕仕様書

- 1 件 名：万国津梁館浄化槽ポンプ更新及び消火ポンプ修繕（R 6）
- 2 工 期：契約締結日の翌日から令和 7 年 3 月 28 日まで
- 3 修繕場所：万国津梁館（名護市喜瀬 1792）
- 4 業務概要：館内 3 箇所に設置されている浄化槽の汚水ポンプ 5 台の更新及びサミットホール地下受水槽室内に設置されている消火ポンプの分解整備を行う。

### 5 修繕仕様

#### （1）業務内容

本業務の内容は下記のとおりである。

- ・浄化槽ポンプ更新 ・ ・ ・ ・ ・ 5 台

サミットホール 地下 1 階浄化槽内汚水ポンプ No. 1・No. 2

オーシャンホール地下 1 階浄化槽内汚水ポンプ No. 1・No. 2

オーシャンホール地下 1 階浄化槽内汚水ポンプ No. 2

（No. 1 ポンプについては令和 5 年度に交換済）

※詳細は図面及び数量内訳書参照

上記機器を交換し、試運転にて正常に動作することを確認すること。

- ・消火ポンプ（機名：50MCFU365.5 製造番号：P99744229 荏原製作所製）  
について、下表の部品交換を行い、試運転にて正常に動作することを確認すること。

#### 【消火ポンプ 交換部品表】

No.	部品名	仕様	数量	単位
1	主軸	キー、水切リング含む	1	本
2	スリーブ①	Oリング付	1	個
3	スリーブ②	Oリング、スリーブナット付	1	個
4	軸受ケーシング 吸込側	消火色塗装	1	個
5	軸受ケーシング 吐出側	消火色塗装	1	個
6	バランスディスク		1	個
7	バンスシート		1	個
8	平小ねじ	M6×8 ミリ	6	個
9	グランドパッキン	40×60×9.5 ミリ	6	個
10	Oリング	3.1×160 ミリ	3	個
11	Oリング	3.1×210 ミリ	1	個

12	カップリングボルト	M14	6	本
13	シーリングパイプ	1台分	1	式
14	モートル用ベアリング	6308ZZC3	1	個
15	モートル用ベアリング	6308ZZC3	1	個

## (2) 留意事項

- ・業務を実施するにあたり、施設管理者と連絡を密にし、スケジュール等の調整を行うこと。
- ・本業務に必要とされる消耗品、仮設材等は本業務に含むものとする。
- ・業務により発生する廃棄物等の処分については、廃棄物の処理及び清掃に関する法律その他の関係法令に基づき適切に処理しなければならない。
- ・本業務の請負代金額の変更協議をする場合及び本業務と関連する業務を本業務受注者と随意契約する場合にあたって、変更協議または関連する業務の予定価格の算定は、本業務の請負比率（元契約額÷元設計額）を変更設計額または関連業務の設計額に乗じた額で行う。
- ・受注者は、業務の全部若しくはその主たる部分又は他の部分から独立してその機能を発揮する工作物の修繕業務を一括して第三者に委任し、又は請け負わせてはならない。
- ・受注者は労働基準法、最低賃金法等の労働関係法令を遵守しなければならない。

## (3) 一般事項

- ・施工計画及び使用材料等については発注者と協議すること。
- ・業務工程に関しては、施設の一般業務に支障のないよう、施設指定管理者と協議を行い、工程計画作成や業務の遂行を行うこと。
- ・業務に関する騒音などは極力抑えるように努め、音出し作業に関しては、施設の催事スケジュールに配慮すること。
- ・安全作業を心がけ、養生や注意を徹底し、災害の防止に努めること。
- ・資材搬入・搬出時間は、施設指定管理者と事前に打ち合わせを行うこと。
- ・作業場所は、工事用標識を掲示し、第三者が立ち入らないように、作業区分を行う。
- ・資材置き場、休憩場所、加工場所が必要な場合には、発注者または当該施設指定管理者と協議を行い、場所を決定すること。
- ・1日の作業終了後には、清掃作業を行い、整理整頓を行うこと。
- ・本業務に必要な官公署等への許認可等必要な申請及び手続きは遅滞なく行い、かつこれらに要する費用は全て受注者負担とする。
- ・業務内容について疑義が生じた場合には、発注者と協議を行うこと。なお、協議は書面での提出を必須とする。
- ・本業務における瑕疵期間は業務完了後2年とし、瑕疵が発見された際は速やかに修復すること。

## 6 提出書類

本業務においては、下記の書類を提出すること。

(様式は沖縄県土木建築部建設工事様式を参考に作成すること)

(着手時)

- ① 着手届
- ② 工程表
- ③ 現場代理人等通知書（経歴書含む）

(必要時)

- ① 試験結果報告書
- ② 法令上必要な官公署提出資料の写し
- ③ その他発注者が求める資料

(完成時)

- ① 修繕報告書（ファイル等に綴って提出）
  - ・ 修繕内容、数量がわかる資料
  - ・ 写真（着手前、施工中、完成）
  - ・ 各種保証書等
- ② 完成通知書
- ③ 引渡書（検査合格後）
- ④ その他発注者が求める資料

# 参 考

## 機器一覧表 更新機器

記号	名称	仕様	台数	電気			設置場所		系統名	備考
				φ	V	kw	階	場所		
PD-1	サミットホール側 汚水ポンプ	ボルテックス型水中ポンプ（自動交互並列運転） 65φ×650L/min×15m×5.5kW×2台、3φ200V 着脱装置、フロートスイッチ、水中ケーブル、標準付属品共	2	3	200	5.5	地下	サミットホール 地下 浄化槽室		屋内設置制御盤接続
PD-1	オーシャンホール側 汚水ポンプ	ボルテックス型水中ポンプ（自動交互並列運転） 50φ×250L/min×8m×1.5kW×2台、3φ200V 着脱装置、フロートスイッチ、水中ケーブル、標準付属品共	2	3	200	1.5	地下	サミットホール 地下 浄化槽室		屋内設置制御盤接続
PD-2	ロータリー側 汚水ポンプ	ボルテックス型水中ポンプ（自動交互並列運転） 50φ×150L/min×5m×0.75kW×2台、3φ200V 着脱装置、フロートスイッチ、水中ケーブル、標準付属品共	1	3	200	0.75	1	屋外ロータリー内		屋外設置制御盤接続 1台取替済

## 分解整備

PF-1	サミットホール側 消火ポンプ	屋内消火栓ポンプユニット タービンポンプ 50φ×300L/min×55m×5.5kW、3φ200V	1	3	200	5.5	1	サミットホール 地下 受水槽室		主軸交換 分解整備
------	-------------------	---	---	---	-----	-----	---	-----------------------	--	--------------

※ロータリー側汚水ポンプ(PD-2)のうち、1基は昨年度更新済みです。機器の型式は AU4-506-0.75(川本製作所)です。

※消火ポンプは主軸の交換作業を行い、分解整備に伴う必要部品および消耗品の交換を行うこと。